



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 南 賀 勝 之
幹 事 濱 田 由 弘 会 報 委 員 長 岩 永 建 保

Rotary  **Be a gift to the world**
世界へのプレゼントになろう
2015-2016年度国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2280

2016-6-10

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェイトンホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会) 6月10日(第2例会)

- 卓話 「出雲大社神職家(4家)とこの国の形」
近年、皇族も降嫁された4家(出雲大社神職)のルーツは日本国形成のカギを握ります。

大阪薬科大学講師 金森 徹氏
(プログラム委員会担当)

次週のお知らせ) 6月17日(第3例会)

- 卓話 「1年を振り返って」
西谷雅之副会長
- 食膳 <日本料理 松花堂弁当>

次々週のお知らせ) 6月24日(第4例会)

- 退任挨拶
南賀勝之会長
濱田由弘幹事
原田雄司SAA
山本英樹会計

先週の記事) 6月3日(第1例会)

- 出席報告
出席会員 47名 (内免除会員 14名)
会員総数 51名 (同上 17名)
ゲスト 1名
ビジター 0名

計 48名

ホームクラブ出席率 97.92%

5月26日(第3例会) 補正出席率 100% (MU 3名)

- ゲスト&ビジター (敬称略)

丹農秀知 (泉大津)

張 淵 (米山奨学生)

チョウ エン

◆会長の時間◆

- 我がクラブと姉妹関係にあります香港島東RCのエリック・チン氏が、岡部泰鑑会員が属しておられますRI研修リーダーチーム(ケンアンドリーニズチャンピオンズ)の研修のもと、この度RI第3450地区2016-2017年地区ガバナーにご就任されます。同クラブからのガバナー輩出は4人目だそうです。我がクラブとして、その就任をお祝いすることについて、理事会で承認されました。

- ロータリー青少年交換について

このプログラムは、1974年に理事会で採択されたプログラムで、海外の人々と交流し、異文化を体験し、外国の生活のあらゆる側面を直接学ぶ機会を青少年に提供しています。異文化出身の学生との幅広く親密な交流を通じて、受け入れクラブ、ホストファミリー、そして地域社会全体も豊かになることが期待されます。青少年交換プログラムには、ロータリアン、クラブ、あるいは地区により推薦された青少年(ロータリアンの子女を含む)で、学業成績が学年において上位であれば誰でも参加できます。

プログラムは次の2種類があります。

1)長期交換プログラム

年齢15~19歳の学生が参加できるプログラムで、基本は1学年度です。期間中、受入国で2つ以上のホストファミリーと生活を共にし、学校に通学することが義務付けられています。

2)短期交換プログラム

年齢15~19歳の学生が参加できるプログラムで、期間は数週間程度です。期間中受入国の1つの家庭にホームステイするのが一般的です。

◆委員会報告◆

- ①岡部(倫)国際奉仕委員会委員長
台湾豊原北區RCから熊本、大分の震災で義援金667,500円をお送りいただきました。地区の災害支援プロジェクトを通じて現地へ送金させていただきます。

6月はロータリー親睦活動月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

- ② 西澤次年度親睦・出席委員会委員長/
宇津井次年度酒味の会キャプテン
親睦・出席委員会担当情報集會・酒味の会共催による貸切列車での懇親会のお知らせ。
8月4日(木)近鉄の団体専用ビール列車(3両貸切)を予約しており、最低30名の参加が必要ですので、奮ってのご参加を。
- ③ 中谷(佳)次年度クラブ奉仕委員会委員長
第1回クラブフォーラム及び酒味の会の案内(7月1日)

卓話

6月3日 <第1例会>

「ロータリーの親睦と親睦活動について」



平瀬 健親睦・出席委員長
年度の終わりになぜ親睦月間があるのでしょうか。

年度の終わりに際して、すべての行事が無事終わり、達成感を持って気分よく終わったのは、

すべての会員に親睦の精神で支えていただいたおかげであることを確認し、またクラブ奉仕を通じて会員相互の人間関係は、よりよくなったということを再確認するためではないかと思えます。

ところで、ロータリーの親睦とはどんなものでしょうか。

ポール・ハリスがロータリーを始めた1905年から20年後のシカゴといえばアルカポネが活躍していた暗黒街ですが、ロータリーは禁酒時代にも生き延び、1929年に始まる大恐慌の試練にも、ロータリアンの会社は大恐慌でもお互い資金的にも助け合って、あまり倒産することなく耐えております。この時代、親睦の概念も今とは違いもっと固い絆で結ばれた同志のような集団であったように思えます。

今の親睦の親密度合いは、家族、近所地域、会社仲間、同業者よりもう少しゆるい週一回例会で顔を合わす程度の距離感、それこそロータリーの歌「それでこそロータリー」の「どこで会っても やあとと言おう、見つけた時にゃ おいと呼ぼう、遠い時には 手を振ろう」の程度という感じです。

さて、この親睦ですが、ロータリー活動で親睦を図ることがロータリー運動のすべてであるように誤解されることがありますが、ロータリーの目的は奉仕であり奉仕を通じての自己研鑽であります。親睦はロータリークラブが根を張り成長するための必要条件でしか

ないのです。

先日、台湾豊原北區ロータリークラブの30周年のパーティでは、同クラブが我々を歓待するため君が代斉唱、サクソフォンによる日本の演歌演奏、会員とその奥さん方のダンスなど披露していただき、ロータリークラブの親睦があつてこそこのクラブ奉仕だと痛感しました。

次年度、酒味の会のほか本当の趣味の会も作る動きもありますが、会員間の親睦をもっと深めていけるいい機会だと思います。

また、国境を越えたロータリーの親睦活動もありますが、新たにグループを立ち上げるには、その手続きが厄介です。

親睦月間に当たり、皆様にもう一度ロータリーの親睦について考えていただき、今後も親睦にかかわるクラブ奉仕を通じて、ますます会員間の親睦を深めていっていただければと思います。

にこにこ箱

6月3日(第1例会)

- あと1ヶ月頑張ります。今日は、次年度理事会協議会で引き継ぎをしっかりと致します。
南賀会員
- 先週は1週間、中学3年生と山に籠っていました。
浅井会員
- 30分間親睦テーマで卓話します。20分で終わろう。会長ゴング鳴らしてタオル投げてください。
平瀬会員
- 昨日は新旧合同の親睦・出席懇親会に、多数のご参加有難うございました。平瀬委員長以下、委員の皆様残り1ヶ月頑張ってください。
西澤会員
- 5月30日の日経新聞に、写真掲載していただきました。
山本(智)会員
- 伊勢志摩サミットの志摩観光ホテル開催成功を祝して。
池宮会員
- 南賀会長、先日は有難うございました。
三宅会員、ギブスとれておめでとう。
池宮会員、当クラブ設立記念ショートケーキのサービス有難うございます。
原田会員
- その他、お祝い19件

(編集担当 岩永・山本(智))

会員増強にご協力を!!